伝記留

文化十亥年

9
又5
2563
6

ヲ保5
2563
6

文化十四年丑正月
位記寫

門 佛
號 2563
卷 6

位記

晉言調法
上柳中山大納言 源朝臣 矩典

右可従五位下

中務表節兵槻宣勤羽徽
精誠無懈夙夜在公宣授樓
榮爵用旌寵章可依前件
主者施行

附札従五位下源矩典叙平大和守
職事
請印時
銀 三枚

文化十三年十二月十日

三品行中務卿兼仁親王宣
無位行中務大輔藤原朝臣師光奉
正五位行中務少輔兼春宮進藤原朝臣維長行
正二位行權大納言兼右近衛大將中宮大夫臣公修
正二位行權大納言臣經久
正二位行權大納言臣通明
正二位行權大納言臣實光
正二位行權大納言臣忠賴
正二位行權大納言兼中宮權大夫臣經豊
正二位行權大納言兼春宮權大夫臣家厚
正二位行權大納言兼春宮大夫臣國長
正二位行權大納言臣尚忠
正二位行權大納言臣輝弘
正二位行權中納言臣實堅
正二位行權中納言臣實誠
從二位行權中納言臣暉房

従二位行權中納言兼民部卿臣為訓
従二位行權中納言臣為則
従二位行權中納言臣重能
従二位行權中納言臣資愛
正三位行權中納言臣公說
正三位行權中納言兼右衛門督臣隆紀
權中納言臣建房等言
制書如右請奉
制可
文化十三年十二月十二日
月日辰時従五位行大外記兼掃部頭造酒正中原宿禰師徳
右中辨経則
潮白従一位朝臣
太政大臣 潮
従一位行左大臣兼東宮傳朝臣
制附外施行謹言

従一位行右大臣兼朝従
内大臣正二位兼行左近衛大将朝従
二品行兵部卿臾敬親王
正四位下行兵部大輔兼淡路守良久
正三位行右大辨右中辨兼
告従五位下源朝臣矩典奉
制書如右符到奉行
正五位下行兵部少輔兼遠江守利根

大録
廿録
廿録

久仁十三年十二月十二日

同月同日請法
上卿廣幡大納言従五位下源朝臣矩典 職事経定朝臣銀 三枚
附礼従四位下源矩典 松平大和守
請印時雅朝臣

右可従四位下

中務卿兼式部卿兼備前守勲二等 宣 勤羽倉

精誠無懈夙夜在公宣申
榮級用旌寵章可依前件
主者施行

文化十三年十二月十二日
中務

告従四位下源朝臣矩典奉
以下畧　同上

同月十七日調法

附札従四位下源義建掃部頭

源朝臣義建

右可従五位下

職事頭孝
請印宣明朝臣

中
精
榮爵
主

衛
授
件

文化十三年十二月十二日
中務

告従五位下源朝臣義建奉
以下畧

調法同日
御禊前大納言
従五位下源朝臣義建　附札従四位下源義建　松雪部頭
職事　銀三枚
請印時侍朝臣

右可従四位下

中、、、

中務修具祝詞
言念精誠抑可褒進宣授
叙爵式光祠壇可依前件
主者施行
文化十四年正月七日
三品行中務卿詔仁親王宣
正四位下行中務大輔臣藤原朝臣師光奉
正五位下行中務輔兼春宮進臣藤原朝臣維長行

正一位行權大納言兼右衛大將中宮大夫臣公修
正二位行權大納言臣經久
正一位行權大納言臣通明
正一位行權大納言臣實光
正一位行權大納言臣忠賴
正一位行權大納言兼春宮權大夫臣經豐
正一位行權大納言兼春宮權大夫臣象厚
正一位行權大納言臣國長

正、、、

月日辰時從、、、、、寅、、、中原朝臣師徳

攝白従一位朝臣　左中辨経定

太政大臣攝

従位行左大臣兼東宮傳朝臣

従一位行右大臣朝臣

内大臣正二位兼行左近衛大将朝臣

式部卿攝

正三位行式部大輔長親

正四位行左大辨兼春宮亮俊明

告従五位下秦宿禰定之奉

制書　如右符到奉行

正五位下行式部少輔兼越中守宮貞　大録常久

少録安信

少録

文化十四年正月七日

調法肩巾
御橋本物之言

藤原朝臣忠固

附札 從五位下藤原忠固大丞雕正
職事
請印

右可従五位下

中務
精誠
衆爵
主
行

衛
授
件

文化十三年十二月十二日

正三位 韶仁親王 宣
正四位 臣藤原朝臣師光 奉
正五位 臣藤原朝臣維長 行

正 公修
正 経久
正 通明
正 實光

正　正　正　正　正　正　正　正

忠賴　經豐　家厚　國長　尚忠　輝弘　實堅　實誠

臣　臣　臣　臣　臣　臣　臣　臣

從　從　從　從　從　從　正　正

臣　臣　臣　臣　臣　臣　臣　臣

曜房　爲訓　爲則　重能　賢愛　公說　隆純

權中納言從三位行建房等言

制、、、、奉
制、、、、言
文化十三年十二月十二日
制可
月日辰時従、、、
勅、、、、
太、、、、
、、、、
、、、、

正五、、、兵、、、無遠、、利根

文化十三年十二月十二日

大録
廿録
廿録

調法同日
御池座狂言 藤原朝臣直與 職事 鍋嶋攝津守
同同 請印

御冷泉中納言 藤原朝臣宗翰 従四位下藤原宗翰伊達紀伊守 職事 請印

同同
御民部卿 藤原朝臣正容 従四位下藤原正容内田伊勢守 職事 請印
同同
御右大將 源朝臣正盧 従四位下源正盧井上内藤正 職事 請印
同同
御權大納言 滋野朝臣幸善 従四位下滋野幸善眞田豊後守 職事 請印
同同
御源大納言 藤原朝臣信方 従四位下藤原信方内藤紀伊守 職事 請印
同同
御庭田中納言 藤原朝臣頼寧 従四位下藤原頼寧内藤大隅守 職事 請印
同同
御冨野中納言 源朝臣忠懿 従四位下源忠懿酒井和泉守 職事 請印

以上位記同上

調法 同上
卿 正四位下 納言 源朝臣忠亮

右可従五位下

署

文化十三年十二月廿日

署

正三位行權中納言兼右衛門督臣 隆純故障

署 右弁上

從五位下源忠亮 松平上野介
藏人 諸印

二月十日
卿 中山大納言 加賀藩臣 菅原朝臣直時

右可従五位下

前田土佐守
藏人 諸印 宣明朝臣

中務 表節兵 欄宣勤羽衛
精誠無懈夙夜在公宜授
栄爵用旌寵章可依前件
主者施行

文化十三年十二月十六日

已下同藤原忠固位記

消息 智恩院宮

入道無品尊超親王

右可二品

新作

中務美譽既盛玄徳彌彰

領袖緇林師表道塲宜授

栄班式耀親光可依前件

主者施行

文化十四年二月二十二日

三品行中務卿韶仁親王 宣

上卿正親町大納言
職事頭考
請印時雄朝臣

奉

勅如右牒到奉行

文化十四年二月二十二日

正三位行治部卿貞直

正四位行治部大輔兼書博士保考

正四位上行左大辨兼春宮亮俊明

正四位行中務大輔藤原朝臣師光 奉

正四位行中務輔兼春宮進藤原朝臣雄長 行

告入道二品尊超親王奉
勅如右符到奉行
従四位下行治部少輔兼出雲守常清
大録富好
少録
少録

文化十四年二月二十六日

（此位記伏見宮庫本標書荏原作朝野群載文）

無品邦家親王

上卿中宮權大夫
中務權大輔益季
奉行 後朝臣

右可三品
中務地居磐石望重維城
敦序茂親深有恒典宜申
朝儀用照竜光可依前件
主者施行

文化十四年二月二十七日

三品行中務卿韶仁親王 宣
正四位下行中務大輔臣藤原朝臣師光 奉

少納言時雄朝臣

正五位行中務輔兼春宮進藤原朝臣長雄　行
正三位行權大納言兼右衛大將中宮大夫臣公修
正二位行權大納言臣經久
正一位行權大納言臣通明
正一位行權大納言臣實光
正一位行權大納言臣忠頼
正二位行權大納言兼中宮權大夫臣經豊
正二位行權大納言兼春宮權大夫臣家房

正二位行權大納言臣國長
正三位行權大納言兼春宮大夫臣尚忠
正二位行權大納言臣輝弘
正二位行權中納言臣實堅
正一位行權中納言臣為訓
正二位行權中納言兼民部卿臣為則
從二位行權中納言臣暉房
從一位行權中納言臣

為弘任宣後未着陣

従一位　　臣
従一位　　臣
従一位　　臣
正三位行權中納言兼右衛門督臣　隆純
正三位行權中納言臣　建房等言
制書如右請奉
制附外施行謹言
文化十四年二月二十七日

公說階次未着陣

制可

月日辰時従五位上行大外記兼掃部頭造酒正賀朝臣師徳

左中辨経定

傳白従一位朝臣
太政大臣

従一位行左大臣兼東宮傳朝臣
従一位行右大臣　朝臣
内大臣正二位兼行左近衛大将朝臣

式部卿 敦

正三位行式部大輔長親

正四位上行左大辨兼春宮亮俊明

従三品邦家親王奉

制書如右符到奉行

従四位下行式部少輔兼越中守寛貞

大録常久

少録安信

文化十四年二月二十七日

同廿七日調吉田勅奏社家

藤原朝臣嘉逢

右可従五位下

少録

上卿日野中納言

職事經定朝臣

請印宣明朝臣

中務丞

文化十四年二月二十九日

中務同上位託

告従五位下藤原嘉逢奉

中務　同上

文化十四年二月廿五日

（二月二日調　卿中宮權亮）　（無品武家）源朝臣直信

右可従五位下

中務表節兵欄宣勤羽儛

精誠無懈風夜在公宜授

榮爵用旌寵章可依前件

主者施行

（院御所附武家　小管領豊前守　職事經則　請印時ノ朝臣）

文化十四年三月日

三品行中務卿兼式部省仁親王　宣

正四位行中務大輔藤原朝臣師光　奉

正五位行中務少輔兼春宮進藤原朝臣維長　行

正三位行權大納言兼右近衛大將中宮大夫臣　公修

正二位行權大納言　臣　經久

正一位　臣　通明

正一位　臣　實光

正一位行權大納言兼中宮權大夫臣　忠賴
正三位行權大納言兼春宮權大夫臣　經豐
正二位行權大納言臣　家厚
正二位行權大納言兼春宮大夫臣　國長
正三位行權大納言臣　尚忠
正二位行權大納言臣　輝弘
正二位行權中納言臣　實堅
正一位臣　為訓

正三位行權中納言兼民部卿臣　為則
從二位行權中納言臣　暉房
從一位臣　為弘任官後拜賀
從一位臣　重能
從一位臣　資愛
從一位臣　公說階後未著陣
從一位臣
正三位行權中納言兼右衛門督臣　隆純
正三位行權中納言臣　建房等言

制書如右請奉
制附外施行謹言
文化十四年三月一日
制可
月日庚時從五位上行大外記兼掃部頭造酒正臣師德
古中辨經則
傳白從一位朝臣
太政大臣 殿

從一位行左大臣兼東宮傳朝臣
從一位行右大臣朝臣
内大臣正二位兼行左近衛大將朝臣
高行兵部卿貞敬親王
正四位下行兵部大輔兼淡路守良久
正三位行右大辨在經
告從五位下源朝臣直信奉
制書如右符到奉行

正五位下行兵部大輔兼遠江守利根

大録

文化十四年三月一日

同月廿日 無禄武家 平朝臣助弼
調法 上卿春宮権亮

サ録

右可従五位下

文化十四年三月五日 位記同上

禁中附武家 曽我豊後守 職事俊明朝臣 請印時雄朝臣

サ録

四月十三日 調法 武家 上卿菅原大納言 源朝臣康哉

右可従五位下

文化十四年三月十日 位記同上

三宅長門守 職事紀則 請印時行朝臣

同月十日 高家執奏公家 藤原朝臣正續

右可従五位下

中務修其祝詞致敬明神

言念精誠抑可褒進宜授

栄爵式光祠壇可依前件

上卿菅原大納言 職事俊明朝臣 請印時雄朝臣

智 御受禅為以前之間位記為同上

主者施行

文化十四年四月十二日

三品行中務卿韶仁親王　宣

正四位下行中務大輔臣藤原朝臣師光　奉

從四位下行中務少輔臣藤原朝臣維長　行

正三位行權大納言兼右近衛大將中宮大夫　公修

正二位行　權　大　納　言　臣　經久

正一位行　權　大　納　言　臣　通明

正一位　臣　實光

正一位　臣　忠賴

正三位行權大納言兼中宮權大夫　經豐

正二位行　權　大　納　言　臣　家厚

正一位　臣　國長

正一位　臣　尚忠

正二位行　權　大　納　言　臣　輝弘

正二位行權中納言　臣　實堅

正一位
正二位行權中納言兼民部卿臣為訓
從二位行權中納言臣為則
從一位臣暉房
從一位臣為弘
從一位臣重能
從一位臣資愛
從一位臣公説
從一位臣隆純
正三位行權中納言兼右衛門督臣

正三位行權中納言臣建房等言
制書如右請奉
制附外施行謹言
文化十四年四月十二日
制可
月日辰時從五位上行大外記兼掃部頭造酒正臣師德
翰白從一位朝臣
左中辨經定

太政大臣 儛

従一位行左大臣朝臣

従一位行右大臣朝臣

内大臣正二位兼行左近衛大将朝臣

式部卿 儛

正三位行式部大輔長親

正四位上行左大弁俊明

告従五位下藤原朝臣正績奉

制書如右符到奉行

従四位下行式部少輔兼越中守寛貞

大録常久

少録安信

少録

文化十四年四月十二日

同上 藤原朝臣正清

同上 藤原朝臣真國

上卿右大将
職事経則
請印宣明朝臣
上卿 同上
職事
請印時門朝臣

同上
中臣朝臣保昌
同上
藤原朝臣永唯

右可従五位下

二月六日調法 自川家執奏公社家 廬山院給
源朝臣隆敬

右可従五位下

同月晦日 吉田家執奏公社家 調法
文化十四年五月四日
藤原朝臣信敦
藤原朝臣信香

右可従五位下

文化十四年五月廿二日
十九日調法 同上
平朝臣秀藤

右可従五位下

文化十四年六月十七日
請法 吉田家執奏堂上國松前 姥社

右可正一位

新作
中務海濱垂跡邦内數澤

上卿万事啓沙言
職事光成
請印時雑朝臣

上卿甘露寺大納言
職事頭孝
請印宣明朝臣

位記同上

職事光成
請印宣明朝臣

位記同上

上卿甘露寺大納言
職事注之朝臣
請印時雑朝臣

上卿右大将
職事紀則
請印時雑朝臣

位記同上

上卿甘露寺大納言
職事紀則
請印宣明朝臣

位記同上

上卿右衛門督
職事紀則
請印時雑朝臣

禋祀肅肅威靈赫赫宣報
玄德式奉寵冊可依前件
主者施行

文化十四年七月十日

三品行中務卿韶仁親王宣

正五位下守中務權大輔臣藤原朝臣奉
従四位下行中務少輔臣藤原朝臣雄益奉
正二位行權大納言兼右近衛大將皇太子傅臣藤原朝臣維長行

公修依故障除

正二位行權大納言臣
正一位行權大納言臣
正一位行權大納言臣
正二位行權大納言臣
正一位行權大納言臣
正一位行權大納言臣
正一位行權大納言臣

經久
通明
實光
忠賴
經豐
家厚
國長
尚忠

正一位　臣　輝弘
正二位行權中納言臣　實堅
正一位行權中納言臣　為訓
従二位行權中納言臣　暉房
従一位　臣　為弘
従一位　臣　重能
従一位　臣　資愛

為則依改障除

従一位　臣　公説
正三位行權中納言兼右衛門督臣　隆純
正三位行權中納言臣　建房　等言
制書如右請奉
制附外施行謹言
文化十四年七月十一日
制可

月日辰時従五位上行大外記兼掃部頭造酒書朝臣師徳

關白従一位朝臣　左中辨経宣
太政大臣　關
従一位行左大臣朝臣
従一一右一一臣
内大臣正二位兼行左近衛大将朝臣
式部卿　關
正三位行式部大輔長親

正二位行左大辨俊明
告姫社奉
制書如右符到奉行
從四位下行式部少輔兼越中守寛貞　大録常久
少録安信
少録

文化十四年七月十一日

同月十六日調法
高家依御推叙無祿　上卿四辻中納言職事

従五位下源朝臣義章　今川冊後守
請印時雑朝臣

右可従四位下

中務表節兵擶宣勤羽衛
精誠無懈夙夜在公宜申
栄級用旌寵章可依前件
主者施行

文化十四年閏四月十日

三品行中務卿韶仁親王　宣
正四位下行中務大輔臣藤原朝臣師光　奉
従四位下行中務少輔臣藤原朝臣維長　行

正一位行権大納言兼近衛大将臣宮奉　公修
正二位行権大納言臣　経久
正　臣　通明
正　臣　實光
正　臣　忠頼

正位行權大納言兼中宮大夫臣　經豐
正二位行權大納言臣　家厚
正　臣　國長
正　臣　尚忠
正　臣　輝弘
正二位行權中納言臣　實堅
正　臣　為訓
正二位行權中納言兼民部卿臣　為則

從二位行權中納言臣　暉房
從　臣　為弘
從　臣　重能
從　臣　資愛
從　臣　公說
從　臣　隆純
正三位行權中納言藏人督臣
正三位行權中納言臣建房等言
制書如右請奉

制附外施行謹言
文化十四年四月十日
制可
月日辰時従五位行大外記兼掃部頭造酒正清原朝臣良徳

傍一一臣
太政大臣 傍
従一一左一一臣 右中辨経則

従一一右一一臣
内一一兼行左一一臣
二品行兵部卿貞敬親王
正四位下行兵部大輔兼淡路守良久
正三位行右大辨在経
告従五位下源朝臣義彰奉
制書如右符到奉行
正五位下行兵部大輔兼遠江守利根

文化十四年四月十日

大録
少録
少録

月十日調法上卿并奏事大納言

高家執奏之社家

藤原朝臣豊湍

右可従五位下

職事経宣朝臣
請印時光朝臣
職事経則
請印時雄朝臣

中――――――神

言――――――授

栄――――――

主――――――件

――――――

行

文化十四年八月九日

三品行中務卿韶仁親王宣

正四位下行中務大輔臣藤原朝臣師光奉

従四位下行中務少輔臣藤原朝臣雄長行

正三位行権大納言兼左近衛大将中宮大夫臣

正二位行權大納言臣　經久
正一位行權大納言兼中宮權大夫臣　通明
正一位行權大納言臣　實光
正二位行權大納言臣　忠賴
正二位行權大納言臣　經豐
正一位行權大納言臣　家尊
正一位行權大納言臣　國長
正一位行權大納言臣　尚忠

正一位行權中納言兼民部卿臣　輝弘
正二位行權中納言臣　實望
正一位行權中納言臣　為訓
正二位行權中納言臣　暉房
從二位行權中納言臣　爲弘
從一位行權中納言臣　重能
從一位行權中納言臣　資愛

従一一一一一一一一一一臣　公說
正三位行權中納言兼右衛門督臣　隆純
正三位行權中納言臣建房等言
制書如右請奉
制附外施行謹言
文化十四年八月九日
制可
月日辰時従五位行大外記兼掃部頭造酒正賀朝臣師徳

左中辨経定

關白従一位朝臣
太政大臣　關
従一位行左大臣朝臣
従一一一右一一一臣
内大臣正三位兼行左近衛大将朝臣
式部卿　關
正三位行式部大輔長親

正位上行左大辨俊明
告従五位下藤原朝臣豊満奉
制書如右符到奉行
従四位下行式部大輔兼越中守寛貞
大録常久
廿録安信
廿録

文化十四年八月九日

同上

同上
藤原朝臣忠貞

右可従五位下

位記同上

職事従四位下阿蘇公惟馨

職事 光成
請印尚侍朝臣

同月廿三日調法麻呂納言
尚侍勅奉阿蘇宮大宮司

正位上行中務卿兼神祇伯
考定功績勉励
右可従三位

中務敬神明威 祈皇多福
考定功績勉励 祚史祝具加

崇位式示度章可依前件

主者施行

文化十四年八月十九日

三品行中務卿詔仁親王　宣

正四位下行中務大輔臣藤原朝臣師光　奉

從四位下行中務少輔臣藤原朝臣維長　行

正二位行權大納言兼右衛門督臣源朝臣將宮大夫臣

正二位行權大納言臣　經久

正一位行權大納言兼右衛門督臣　通明

正一位行權大納言兼中宮權大夫臣　實光

正二位行權大納言臣　忠賴

正二位行權大納言臣　經豐

正一位行權大納言臣　家厚

正一位行權大納言臣　國長

正一位臣　尚忠

正一位臣　輝弘

正二位行權中納言臣　實堅
正一位行權中納言臣　爲訓
正二位行權中納言兼民部卿臣
從二位行權中納言臣　暉房
從二位行權中納言臣　爲弘
從一位行權大納言臣　重能
從一位行權大納言臣　資愛
從一位行權大納言臣　公說

正三位行權中納言兼右衛門督臣　隆純
正三位行權中納言臣建房等言
制書如右請奉
制附外施行謹言
文化十四年八月十九日
制可
月宿辰時　從五位上行大外記兼掃部頭造酒正原朝臣師德
左中辨經定

翰白従一位朝臣
大政大臣 翰
従一位行左大臣朝臣
従一位行右大臣朝臣
内大臣正二位兼行左近衛大將朝臣
式部卿 翰
正三位行式部大輔長親
正四位上行左大辨俊明

告従三位阿蘇惟馨奉
制書如右符到奉行
従四位下行式部少輔兼越中守寛貞

大録常久
少録安信
少録

文化十四年八月十九日

九月三日調法上卿日野中納言

高家執奏石像

藤原朝臣盛之

右可従五位下

中　　職事　経則
言　　請印時門鞘臣
榮
主　　神
行　　授
件

文化十四年八月三十日

三品行中務卿韶仁親王　宣

正四位下行中務大輔臣藤原朝臣師光　奉

従四位下行中務少輔臣藤原朝臣維長　行

正三位行權大納言兼右近衛大将皇太子大夫臣　経久

正二位行權大納言臣　通明

正一位行權大納言臣　實光

正一位行權大納言兼中宮權大夫臣　忠賴

正一位行權大納言兼中宮權大夫臣　経豊

正二位行權大納言臣家厚
正一位行權中納言臣國長
正一位行權中納言臣尚忠
正二位行權中納言臣輝弘
正二位行權中納言臣實堅
正二位行權中納言兼民部卿臣為訓
從二位行權中納言臣暉房
從一位行權中納言臣為弘
從一位行權中納言臣重能
從一位行權中納言臣資愛
從一位行權中納言臣公説
正三位行權中納言兼右衛門督臣隆純
正三位行權中納言臣建房等言
制書如右請奉
制附外施行謹言

文化十四年八月三十日

制可

月晨時從五位行外記無倫宿禰師徳

潮白従一位朝臣　左中辨経定

太政大臣潮

従一位行左大臣朝臣

従一位行右大臣朝臣

内大臣正二位兼行左近衛大将朝臣

式部卿潮

正三位行式部大輔長親

正四位上行右大辨俊明

告従五位下藤原朝臣盛之奉

制書如右符到奉行

従四位下行式部少輔兼越中守寛貞

大録常久

上卿 甘露寺大納言
九月旨調法
吉田家執奏 佐渡國羽茂郡

文化四年八月三十日

后大明神社

右可正一位

中務 少録

職事光成
請印宣明朝臣

文化四年九月三日

三品行中務卿韶仁親王 宣

正一位行權大納言兼右近衛大將中宮大夫 奉

從二位行中務大輔藤原朝臣師光

正二位行權大納言藤原朝臣維長 行

正二位行權大納言 臣 經久

正二位行權大納言臣　通明
正一位　臣　實光
正一位　臣　忠頼
正二位行權大納言兼中宮權大夫臣　經豊
正二位行權大納言臣　家廣
正一位　臣　國長
正一位　臣　尚忠
正一位　臣　輝弘

正二位行權中納言臣　實堅
正二位行權中納言臣　為訓
正二位行權中納言兼民部卿臣
從二位行權中納言臣　暉房
從二位行權中納言臣　為弘
從二位　臣　重能
從二位　臣　資愛
從二位　臣　公説

正三位行權中納言兼右衛門督臣　隆純
正三位行權中納言臣建房等言
制書如右請奉
制附外施行謹言
文化十四年九月三日
制可
月日辰時從五位上行大外記兼掃部頭造酒正臣師德
左中辨經定

開白從一位朝臣
太政大臣　綱
從二位行左大臣朝臣
從二位行右大臣朝臣
內大臣正二位兼行左近衛大將朝臣
式部卿　綱
正三位行式部大輔長親
正四位上行左大辨俊明

告后大明神社奉
制書如右符到奉行
従四位下行式部大輔兼越中守寛貞

文化十四年九月三日　大録常久
　　廿録
　　廿録

九月旨調法
上卿正親町大納言　應司次執奏阿蘇宮社司

阿蘇公惟賞

右可従五位下　職事光成
　　請印時雍朝臣

中務修其祝詞致敬明神
言念精誠抑可褒進宜授
栄爵式光祠壇可依前件
主者施行

文化十四年八月三十日

以下同藤原成盈之位記

十月廿日調法上卿并路寺大納言雖諸大夫於輪王寺宮諸大夫有附札一
輪王寺宮諸大夫　加判武家

藤原朝臣隆兼

右可従五位下

中務性理恪勤功勲貞節
褒賞依鐘柳推令曲宣授
栄爵用光朝章可依前件
主者施行

文化十四年十二月二十二日

職事頭考
請印宣明朝臣

三品行中務卿韶仁親王　宣
廿位行中務大輔藤原朝臣脩光　奉
中務権少輔従五位下藤原朝臣久雄　行

輔依許労与集之間書権少輔

正二位行権大納言兼右衛大将中宮大夫臣　経久
正二位行権大納言臣　通明
正二位行権大納言臣　忠賴
正二位行権大納言中宮権大夫臣　經豊

服没未着陣

資光卿去日辞官一條之間如此

正二位行權大納言臣　家寧
正一位行權中納言臣　國長
正一位行權中納言臣　尚忠
正二位行權中納言臣　輝弘
正一位行權中納言臣　實堅
從二位行權中納言臣　為訓
正二位行權中納言兼民部卿臣　服後未著陣
從二位行權中納言臣　暉房
從一位臣　為弘
從一位臣　重能
從一位臣　資愛
從一位臣　公說
正二位行權中納言兼右衛門督臣　隆純
正三位行權中納言臣建房等言
制書如古請奉
制外附施行謹言

制可

月日辰時従五位上行大外記菅掃部頭造酒正朝臣師徳

未拝賀並則

左中辨

従一位行右大臣朝臣

従一位行左大臣朝臣

太政大臣 納

従一位上行式部卿 納

内大臣正二位兼行左近衛大将朝臣

式部卿

正三位行式部大輔長親

正四位上行左大弁兼明

告従五位下藤原朝臣隆承奉

制書如右符到奉行

従四位下行式部少輔兼越中守寛貞

大録常久

文化十四年十月廿二日

廿録安信

廿録

調法 十月三日上御覧帯納言
武家依御推叙無禄

従四位下源朝臣氏倚 職事経則 請印時仍胡床

右可従四位上

中務表節兵欄宣勤羽儀

精誠無懈夙夜在公宜棟

栄級用旌寵章可依前件

主者施行

文化十四年十月七日

三品行中務卿韶仁親王 宣

正四位下行中務大輔藤原朝臣師光 奉

従四位下行中務大輔藤原朝臣維長 行

正二位行権大納言兼右近衛大将中宮大夫 同上

正二位行権大納言臣

経久

正一位　通明
正一位行權大納言兼中宮權大夫　實光
正二位行　大納言臣　忠賴
正二位行權大納言臣　經豐
正一位　家厚
正一位　國長
正一位　尚忠
正一位　輝弘

正二位行權大納言臣　實堅
正一位　為訓
正一位行權中納言兼民部卿臣　冂上
從二位行權中納言臣　暉房
從二位行權中納言臣　為弘
從二位　重能
從二位　資愛
從二位　公說

正三位行權中納言兼右衛門督臣　隆純
正三位行權中納言臣建房等言
制書如右請奉
制附外施行謹言
文化十四年十月七日
制可

月日辰時從五位上行大外記兼掃部頭造酒正兼攝津守臣師德
右中辨經則

納言白從一位朝臣
太政大臣殿
從三位行左大臣朝臣
從一位——右——臣
內大臣正三位兼行左近衛大將朝臣
二品行兵部卿貞敬親王
二品行兵部大輔兼淡路守良久
正三位行右大辨在經

告従四位上源朝臣氏倚奉
制書如右符到奉行
正五位下行兵部大輔兼遠江守利根

文化十四年十月七日

同上卿 昌野中納言 大録
同上 サ録
サ録

従五位下源朝臣義周 請印時雑朝臣 職事光成
右可従四位下 位記同上

同上卿 源中納言 武家 松平讃岐守 職事 請印 宣明朝臣

従四位下源朝臣頼義
右可従四位上

中務奏節兵欄宣勤羽衛
精誠無懈夙夜在公宜申
榮級用旌寵章可依前件

主者施行

文化十四年十一月五日

三品行中務卿詔仁親王宣

正四位下行中務大輔臣藤原朝臣師光奉

從四位下行中務少輔臣藤原朝臣維長行

正三位行權大納言兼右近衛大將中宮亮臣 同上

正二位行權大納言臣經久

正一位行權大納言臣通明

正一位行權大納言兼中宮權大夫臣實光

正二位行權大納言臣忠賴

正二位行權大納言臣經豐

正一位行權大納言臣家厚

正一位行權大納言臣國長

正一位行權中納言臣尚忠

正二位行權中納言臣輝弘

正二位行權中納言臣實堅

正二位行權中納言臣
正二位行權中納言兼民部卿臣 同上
從二位行權中納言臣
從一位行權中納言臣
從一位行權中納言臣
從一位行權中納言臣
正三位行權中納言兼右衛門督臣

為訓
暉房
為弘
重能
資愛
公說
隆弁

正三位行權中納言臣建房等言
制書如右請奉
制附外施行謹言
文化十四年十一月九日
制可
月日辰時從五位上行大外記兼掃部頭造酒正賀茂朝臣師徳
傳白從一位胡臣
右中辨經則

太政大臣 欵

従一位行左大臣胡臣

従一位行右大臣胡臣

内大臣正三位兼行左近衛大将胡臣

二品行兵部卿貞敬親王

正四位下行兵部大輔兼淡路守良久

告従四位上浪胡臣頼義奉

制書如右符到奉行

正五位下行兵部大輔兼遠江守利根

大録

廿録

廿録

文化十四年十一月廿日

舎人消息 宮下上卿民部卿 即刻参ル
将行通胡臣 女御
藤息胡臣數子

右可従三位

内附千奉行 即刻退出近衛

奉行後明胡臣

請印時ハ胡臣

新作

中務内則既修陰礼可述
聘納所慎燕寢有秩宣授
崇班式稱美賞可依前件
主者施行

文化十四年十二月廿日

三品行中務卿詔仁親王 宣
正四位下行中務大輔臣藤倉朝臣師光 奉
從四位下行中務大輔臣藤倉碩長 行

正二位行權大納言兼右近衛大將中宮奉
正二位行權大納言臣
正一位行權大納言臣
正二位行權大納言臣
正二位行權大納言臣
正二位行權大納言臣
正二位行權大納言臣
正一位行權大納言臣

同上

經久
通明
忠賴
經豐
家尊
國長
尚忠

正二位行權大納言臣　輝弘
正一位行權中納言臣　実堅拝任汝兼看陣
正二位行權中納言臣　為訓
正三位行權中納言兼民部卿臣　為則
從二位行權中納言臣　暉房
從一位行權中納言臣　為弘
從一位臣　重能
從一位臣　資愛
從一位臣　公說
正三位行權中納言兼右衛門督臣　敬陣
正三位行權中納言臣　建房等言
制書如右請奉
制附外施行謹言
文化十四年十二月九日
制可
月日辰時從五位上行大外記兼掃部頭造酒正中原朝臣師德

關白従一位胡臣
太政大臣 儆

従一位行左大臣胡臣

従一位行右大臣胡臣

内大臣正二位兼行左近衛大将胡臣

式部卿 尚

正三位行式部大輔長親

正四位上行左大辨俊明

告従三位藤原朝臣子奉

制書如右符到奉行

従四位下行式部少輔兼越中守寛貞

大録常久

廿録安信

廿録

文化十四年十二月廿五日

同月當日調上卿并露寺大納言職事俊明朝臣請印時行朝臣
高家執奏伊賀國阿拜郡
敷田神社
右可正一位
中務令德彰彰威烈赫赫
澤及遠近名存史冊宣授
崇班式仰神明可依前件
主者施行
文化十四年十二月二十一日
三品行中務卿韶仁親王 宣
正四位下行中務大輔藤原朝臣師光 奉
正五位下行中務權大輔卜部朝臣維長 行
正三位行權大納言兼近衛大將中宮大夫臣 經久
正二位行權大納言臣 通明
正一位 臣 忠賴
正一位行權大納言兼中宮權大夫臣 經豐

正二位行權大納言臣 家尊
正一位臣 國長
正一位臣 尚忠
正一位臣 輝弘
正一位臣 實堅
正二位行權中納言臣 為訓
正二位行權中納言臣 為則
從二位行權中納言臣 暉房
從一位臣 重能
從一位臣 資愛
從一位臣 公說

正三位行權中納言兼右衛門督臣
正三位行權中納言臣 建房等言
制書如右請奉
制附外施行謹言
文化十四年十二月二十一日

制可

月晨時従五位上行大外記兼掃部頭造酒正中倉胡宿禰師徳

儒白従一位胡宿禰

太政大臣儒

従二位行左大弁胡宿禰

従二位行右大弁胡宿禰

内大臣正二位兼行左近衛大将胡宿禰

左中弁経則

式部卿儒

正三位行式部大輔長親

正四位上行左大弁後明

告数田神社奉

制書如右符到奉行

従四位下行式部大輔兼越中守寛貞

大録常久

大録安信

文化十四年十二月二十一日

廿録